

2005/11/04

分子科学研究所 分子研研究会のご案内

分子科学研究所分子スケールナノサイエンスセンター 笹川 拡明

第 3 回分子科学研究所超高磁場 NMR フォーラム

超高磁場 NMR によるナノサイエンス研究の最先端と展望

日時・会場：平成 17 年 11 月 15 日 分子科学研究所 山手 3 号館 2 階 大会議室

オーガナイザー：加藤 晃一（分子科学研究所/名古屋市立大学） 魚住 泰広（分子科学研究所）

プログラム

10:00-10:10 Opening remarks

10:10-10:50 榛葉 信久(味の素)

「ヘルペスウイルスプロテアーゼの二量体形成機構の解析と阻害剤の設計」

10:50-11:30 津田 正史(北海道大学)

「LC-NMR と DOSY 法を用いた天然有機分子の構造解析と新規化合物探索ストラテジーの開発」

13:00-13:40 菊地 淳(理化学研究所/横浜市立大学)

「動植物の均一安定同位体標識化に基づく多次元 NMR メタボローム基盤技術構築」

13:40-14:20 村田 道雄(大阪大学)

「脂質膜中に形成される分子集合体 - NMR による立体配座と分子認識機構の解明」

14:40-15:20 齋藤 公児(新日本製鐵)

「超高磁場固体 NMR で益々発展する無機材料分野での展望」

15:20-16:20 伊倉 光彦(トロント大学)

特別講演「蛋白質 - 蛋白質複合体の NMR 攻略法：転写制御因子を例として」

16:20-16:30 Closing remarks

17:00- 懇親会

参加費：無料

交通費、滞在費の補助がありますのでお気軽に御相談ください（応募多数の場合、選考あり）。

連絡先：分子科学研究所 分子スケールナノサイエンスセンター 笹川 拡明

TEL：0564-59-5503、 E-mail：sasakawa@ims.ac.jp

終了後、懇親会（会費制）を予定しておりますのでふるって御参加ください。

ホームページ：<http://www.ims.ac.jp/events/2005/051115.html>